【公報種別】特許法第１７条の２の規定による補正の掲載
【部門区分】第３部門第３区分
【発行日】令和4年11月21日(2022.11.21)

【国際公開番号】WO2022/124082
【出願番号】特願2022-528643(P2022-528643)
【国際特許分類】
C09D201/00(2006.01)
C09D 7/63(2018.01)
C09D 7/62(2018.01)
C09D 11/02(2014.01)
B32B 25/06(2006.01)
B65D 65/40(2006.01)
【FI】
C09D201/00
C09D 7/63
C09D 7/62
C09D 11/02
B32B 25/06
B65D 65/40 D

【手続補正書】
【提出日】令和4年5月17日(2022.5.17)
【手続補正１】
【補正対象書類名】特許請求の範囲
【補正対象項目名】全文
【補正方法】変更
【補正の内容】
【特許請求の範囲】
【請求項１】
バインダー樹脂（Ａ）、抗菌剤及び／又は防カビ剤（Ｂ）、沈降防止剤（Ｃ）、及び有機溶剤を含有し、前記沈降防止剤（Ｃ）を、前記抗菌剤及び／又は防カビ剤（Ｂ）に対して０．１～５０．０質量％含有する紙基材又はプラスチック基材用コーティング剤であって、
前記バインダー樹脂（Ａ）が、ウレタン系樹脂／塩化ビニル系樹脂、ウレタン系樹脂／繊維素系樹脂、ポリアミド系樹脂／繊維素系樹脂、アクリル系樹脂／繊維素系樹脂、又は塩化ビニル系樹脂／繊維素系樹脂、から選ばれる組み合わせであることを特徴とする紙基材又はプラスチック基材用コーティング剤。
【請求項２】
前記抗菌剤及び／又は防カビ剤（Ｂ）が銀担持ゼオライトである請求項１に記載の紙基材又はプラスチック基材用コーティング剤。
【請求項３】
前記沈降防止剤（Ｃ）が脂肪酸アマイドである請求項１又は２に記載の紙基材又はプラスチック基材用コーティング剤。
【請求項４】
イソシアネート化合物（Ｅ）を含有する請求項１～３の何れか１つに記載の紙基材又はプラスチック基材用コーティング剤。
【請求項５】
請求項１～４の何れかに記載のコーティング剤を紙基材及びフィルムにコーティングした紙基材又はプラスチック基材。

【請求項６】
前記紙基材又はプラスチック基材が、印刷インキ層を更に有する請求項５に記載の紙基材又はプラスチック基材。
【請求項７】
請求項５又は６に記載の紙基材又はプラスチック基材を使用した容器、包装材。